	- 年齢 ・性別			Τ
	・フルマラソン・ハーフマラソンのタイム		題文が変わります。最近のタイムをご入力ください	<u> </u>
	フル: 時間 分 ハーフ: 時]		
	質問を項目でそれぞれ不規則にちりは	4		
項目	<u> →フルのタイムとハーフのタイムを比へ</u> 質問		−フの2.2倍以上 スピード型 、2.2倍未満 マラソン型) 【配点	 Turl I
<u>頃日</u> 【フォーム・技術】	接い同いフォームとして 正しいもの	<u>答え</u>	me (II)	
	を		①6点 ②2点 ③0点 ④0点	腰高のフォームって?
2	着地位置として"正しいもの"を は"2つ"選んでください		①0点②3点③3点④0点	小指着地親指着地?
3	腰の落ちたフォームを改善するために "効果の低いもの" を選んでください		①2点②2点③2点④6点	腰高の作り方
4	回答者の皆さんへの質問です! ご自身でペースをコントロールできますか? ※大まかなイメージで構いません	①普段タイムの計測を行っていない ②1kmあたり5秒以内のふり幅でコントロール できる ③1kmあたり10秒以内のふり幅でコントロール できる ④1kmあたり11秒以上タイムが変動する	①1点②6点③2点④1点	ペースコントロール
【体に関すること】 ①	フルマラソンを走ることに適した速度 を選んでください。	①全く辛くなく、しゃべりながら走れる速度 ②息が上がり、かなり辛いと感じる速度 ③息が軽く上がるが余裕のある速度 ④息が上がり余裕の無い速度	①2点 ②0点 ③6点 ④2点	フルマラソンの速度の選び 方
2	ストレッチ方法と伸ばせる筋肉の組み 合わせとして"間違っているもの"はど れかを選んでください。		①6点 ②0点 ③0点 ④0点	おすすめストレッチ5選
3	ランニング前後の食事摂取のタイミングと方法で"適切ではない"組み合わせのものを"2つ"選んでください		①3点②3点③1点④1点	準備中
4	クールダウン・セルフケアの方法と目 的の組み合わせが"間違っているも の"を選んでください。		1)2(2)3(3)2(4)6	準備中 -
【目標計画】	練習の目的として"適切ではないも の"を選んでください。	①ロングジョグ-毛細血管を増やし、脚の耐久性強化 ②インターバル走-疲労物質(乳酸)を除去する能力を高める ③全力走-脚の回転数・ストライド向上で最大速度を高める ④ペース走-呼吸循環を高めて疲労回復	公	ペース走
2	マラソンの練習方法として適しているものを選んでください。	①全力走は、休憩を長く取って行う。 ②インターバル走は休憩を長く取って行う。 ③ペース走を行うときは呼吸が上がらない楽な 速度で行う。 ④ロングジョグは呼吸が上がるややきつい速度 を維持し続けないと効果は小さい。	③2点	レペティション走

3	課題に合わせた練習内容として "適したもの"を選んでください。	①1 k m走のタイムが上がらない-ペース走②5 k m走の途中で疲労で脚が動かない感覚がある-短距離の全力走③10 k m走のタイムが上がらない-ロングジョグ ④30 k m以降に脚が疲労しいつも歩いてしまう-ロングジョグ	①2点 ②2点 ③2点 ④6点	LSD
4	フルマラソンを〇〇切りするための 設定タイムとしてものとして "適切ではないもの"を選んでください ※あなたのベストタイムに合わせて問 題文が変わるようになっています!あ なたのレベルに沿った答えをお選びく ださい!	①1kmを〇〇で走ることができる ②5kmを〇〇で走ることができる ③10kmを〇〇で走ることができる ④ハーフを〇〇で走ることができる		サブ4、サブ3.5、サブ3
	4時間切り	1km 4分40秒 5km25分 10km45分 ハーフ1:51分~52分 ①0点②0点③6点④0点		
	3時間30分 3時間	1km 4分 5km21分40秒 10km45分 ハーフ1:51分~52分 ①0点②0点③0点④6点 1km 3分30秒 5km21分40秒 10km38分20秒~39分 ハーフ1:22分~25分 ①0点②6点③0点④0		
④´5時間切り 以下の目標の 人	フルマラソンを5時間切りするために 適切な内容をお選びください	①10km全力を70分で走れる走力が望ましい ②10km全力を75分で走れる走力が望ましい <mark>③7分/kmで完走すれば5時間を切れる</mark> ④8分/kmで完走すれば5時間を切れる	①0点②0点③6点④0点	サブ5
	タイムによって回答選択を変える			_

計12問+タイム

点数ベーシック28点

日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーの専門科目テキスト・スポーツ栄養アドバイザーのテキストを参考に問題を作成しました。

【保有資格】

スポーツ栄養アドバイザー 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー